

薬生食監発 0824 第 1 号
令和 5 年 8 月 24 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課長
(公 印 省 略)

毒キノコによる食中毒の注意喚起について

例年、夏の終わりから秋にかけて、毒キノコを食用キノコと誤認して採取、喫食したことによる食中毒が多く発生しています。令和 4 年も、ツキヨタケ、ドクササコ、コレラタケ等の毒キノコの誤食による食中毒事例が報告されています。

つきましては、これから秋の行楽シーズンを迎えることを踏まえ、毒キノコによる食中毒を未然に防止するため、食用のキノコと確実に判断できないキノコ類の採取、譲渡、販売及び喫食を行わないよう、改めて消費者及び食品関係事業者に対して、より一層の注意喚起及び情報提供を行うようお願いいたします。

なお、厚生労働省では、ホームページにおいて「自然毒のリスクプロファイル」として毒キノコに関する情報を提供するとともに、毒キノコに関するリーフレット等（別添）を掲載しています。また、厚生労働省 Twitter においても秋季の間は、毒キノコの注意喚起を行っておりますので御活用ください。

（参考）厚生労働省ホームページ

○自然毒のリスクプロファイル

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

○毒キノコによる食中毒に注意しましょう

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/kinoko/index.html

○厚生労働省 Twitter

<https://mobile.twitter.com/MHLWitter>

(参考) 令和4年の毒キノコにおける食中毒事件の例

【事例1】

発 生 年 月 日	令和4年9月19日
発 生 場 所	栃木県、家庭
原 因	キノコのすまし汁（ツキヨタケ）
概 要	知人から譲り受けた野生のキノコを調理し、喫食したことで発症した。
患 者	7名（10～70代以上男性、30～70代以上女性）
主 な 症 状	吐き気、嘔吐、下痢等

【事例2】

発 生 年 月 日	令和4年11月1日
発 生 場 所	福島県、家庭
原 因	キノコの炒め物、キノコ混ぜごはん（ドクササコ（推定））
概 要	自宅裏の林で採取し調理したものを喫食したことで発症した。
患 者	3名（70代以上男性及び女性）
主 な 症 状	指先の痛み

【事例3】

発 生 年 月 日	令和4年11月6日
発 生 場 所	新潟県、家庭
原 因	キノコ汁（コレラタケ）
概 要	自宅敷地内でナラタケとみられるキノコを採取し、調理したものを喫食したことで発症した。
患 者	5名（20～60代女性、30代～60代男性）
主 な 症 状	下痢、腹痛、吐き気